

変わる滋賀 続く幸せ (Evolving SHIGA)

商工観光労働部 職員版SDGs行動計画(アジェンダ2019)

※SDGsとは、持続可能な社会をつくるために、2030年までに発展途上国だけでなく、先進国も含めた国際社会が達成を目指して取り組むべき17の目標のこと。2015年9月の国連サミットで採択され、経済成長、社会的包摂、環境保護という3つの課題を統合的に解決することが求められている。

	貧困をなくそう		ジェンダー平等を 実現しよう		産業と技術革新の 基盤をつくろう		気候変動に 具体的な対策を		パートナーシップで 目標を達成しよう
	飢餓をゼロに		安全な水とトイレを 世界中に		人や国の不平等を なくそう		海の豊かさを守ろう	 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2015年に採択した 「持続可能な開発目標」です	
	すべての人に 健康と福祉を		エネルギーをみんな にそしてクリーンに		住み続けられる まちづくりを		陸の豊かさを守ろう		
	質の高い教育を みんなに		働きがいも 経済成長も		つくる責任 つかう責任		平和と公正を すべての人に		

所属名 商工観光労働部

① 私たちは、滋賀県基本構想に示す「みんなで目指す2030年の姿」に基づき、次の未来社会像の実現に向けてSDGsの視点で行動します！

目指す2030年の姿(未来社会像)

SDGsに対する理解が浸透し、経済界と行政が一体となってあらゆる場面においてSDGsの視点での取組が進められています。

- からだも心も健やかな生活を送ることができるようになっています。
- 社会的課題の解決に向けた取組が広がり、滋賀の成長を支える多様な産業と雇用が創出されています。
- 地域の特性に配慮した社会基盤の整備が進んでいます。
- すべての人や企業が環境に配慮した暮らしや産業活動を行っています。

② 具体的には、次のアクションに取り組み、共感の輪を広げていきます！

関連する目標アイコン	具体のアクション（取組）	統合的に課題解決する分野
	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内での協議や会議等の場においてペーパーレスを推進します。 ・報告や連絡といった情報共有にとどまるものは、メール送信を積極的に活用し、協議・会議時間の削減に努めます。 	環境保全 省エネ
	<ul style="list-style-type: none"> ・会議でのマイボトル持参を呼びかけます。 ・食品ロスの削減に向けて、会食や宴会の場において、出席者に対する呼びかけや飲食にかかる時間を十分に確保するなど、取り組んでいきます。 	環境保全
	<ul style="list-style-type: none"> ・部内でジェンダー平等をテーマに、幅広く意見交換を行うオフサイトミーティングを開催します。 ・その中では日常業務だけでなく、職員の家庭・地域との両立等について必要な視点等を集約し、明るい職場づくりを進めます。 	健康 地域振興